



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月12日  
上場取引所 東

上場会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社  
コード番号 2915 URL <https://www.kenkomayo.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島本 国一  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 副社長 (氏名) 寺島 洋一 TEL 03-5941-7682  
定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月9日  
有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	91,703	3.4	4,845	64.3	4,999	61.3	3,503	28.1
2024年3月期	88,724	7.7	2,949	—	3,099	—	2,735	463.3

(注) 包括利益 2025年3月期 3,547百万円 (28.1%) 2024年3月期 2,769百万円 (507.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	221.62	—	8.9	7.6	5.3
2024年3月期	169.90	—	7.2	4.8	3.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 47百万円 2024年3月期 40百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	64,080	39,963	62.4	2,678.13
2024年3月期	67,370	38,978	57.9	2,439.95

(参考) 自己資本 2025年3月期 39,963百万円 2024年3月期 38,978百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	4,594	△1,062	△3,531	15,729
2024年3月期	5,957	△239	△2,277	15,729

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	480	17.7	1.3
2025年3月期	—	19.00	—	24.00	43.00	661	19.4	1.7
2026年3月期(予想)	—	23.00	—	24.00	47.00		21.8	

(注) 2025年3月期における1株当たり期末配当金につきましては、19円から24円に変更しております。

詳細につきましては、本日(2025年5月12日)に公表いたしました「期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,500	4.1	4,800	△0.9	4,970	△0.6	3,217	△8.2	215.59

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社、除外 一社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2025年3月期	16,476,000株	2024年3月期	16,476,000株
2025年3月期	1,553,922株	2024年3月期	500,665株
2025年3月期	15,806,564株	2024年3月期	16,100,375株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	72,770	3.8	3,894	94.1	4,062	58.0	2,862	21.4
2024年3月期	70,130	8.5	2,006	—	2,571	—	2,357	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	181.10	—
2024年3月期	146.44	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2025年3月期	52,437	36,049	36,049	35,752	68.7	2,415.87	2,237.98	
2024年3月期	54,940	35,752	35,752	35,752	65.1	2,237.98	2,237.98	

(参考) 自己資本 2025年3月期 36,049百万円 2024年3月期 35,752百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当事業年度におきましては、利益は価格改定等により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料6ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2025年5月22日（木）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。説明内容につきましては、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	5
(4) 今後の見通し .....	6
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
連結損益計算書 .....	9
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報等の注記) .....	14
(収益認識関係) .....	17
(1株当たり情報の注記) .....	19
(重要な後発事象の注記) .....	19
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	20
(1) 貸借対照表 .....	20
(2) 損益計算書 .....	22
(3) 株主資本等変動計算書 .....	23

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に穏やかな回復基調で推移しました。一方で、ウクライナや中東情勢の長期化、アメリカの政策動向、外国為替市場における円安傾向の継続など、依然として不確実な状況が続いております。

このような事業環境のなか、当社グループは理念体系の再構築、重要課題を見直し、マテリアリティを特定し、これからも社会に必要とされる存在価値の高い信頼される企業であり続けられるよう、中長期経営計画『KENKO Vision 2035』をスタートしております。

持続的な成長のための抜本的改革と企業価値の更なる向上を基本方針とし、経営基盤の強化とともに4つの基本戦略を実行してまいります。

#### <企業理念（ミッション+パーパス）>

- ・守るべきもの 心身（こころ・からだ・いのち）と環境
- ・使命 食を通じて世の中に貢献する。

#### <ビジョン（目指すべきもの）>

『サラダ料理で世界一になる』

#### <基本戦略>

- ・成長戦略 : 既存事業の収益基盤強化、ブランド構築の実行  
事業ポートフォリオを再構築し、事業環境の変化に適応
- ・スマート化 : DXを通じた企業改革と生産性の向上を図る  
合理化、効率化、成長するための事業拠点の再編
- ・人材投資 : グローバル企業化、働き方改革としてのダイバーシティを推進  
人材育成の強化、キャリアプランが実現できる施策の検討
- ・サステナビリティと社会的責任  
: 環境問題への取組みと地域社会への貢献活動を推進  
グループ従業員の健康と働きがいに注力した健康経営を目指す

#### <マテリアリティ>

- ・地球環境への配慮
- ・食の安全・安心・安定の追求
- ・ガバナンスの強化
- ・人権と多様性を尊重した人材育成
- ・ライフスタイルの変化への貢献

当連結会計年度における売上高及び利益の概況は以下のとおりであります。

(売上高)

売上高につきましては、前期は高病原性鳥インフルエンザ感染拡大の影響を受け、タマゴ加工品を休売もしくは販売制限をさせていただきましたが、今期は供給体制が回復し、タマゴ加工品の回復が進み、前年同期比で増収となりました。

(利益)

利益につきましては、価格改定の効果やタマゴ加工品の数量回復による生産効率の改善等により、前年同期比で増益となりました。

当連結会計年度における連結売上高は91,703百万円（前連結会計年度比2,979百万円の増加、3.4%増）、連結営業利益は4,845百万円（前連結会計年度比1,896百万円の増加、64.3%増）、連結経常利益は4,999百万円（前連結会計年度比1,900百万円の増加、61.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,503百万円（前連結会計年度比767百万円の増加、28.1%増）となりました。

当連結会計年度における各報告セグメントの状況は以下のとおりであります。

(調味料・加工食品事業)

サラダ・総菜類につきましては、小容量サイズ商品が伸長しましたが、ポテトサラダ等の減少により減収となりました。

タマゴ加工品につきましては、高病原性鳥インフルエンザの感染拡大からの回復が進み、たまごサラダやゆでたまごが好調に推移したことにより増収となりました。

マヨネーズ・ドレッシング類につきましては、量販店や外食向けにマヨネーズ類が伸長したことにより増収となりました。

この結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は71,887百万円（前連結会計年度比2,785百万円の増加、4.0%増）、セグメント利益は3,894百万円（前連結会計年度比1,888百万円の増加、94.1%増）となりました。

(総菜関連事業等)

総菜関連事業等につきましては、価格改定の効果や付加価値を高めた商品の積極的な販売を行ったことにより増収となりました。利益につきましては、鶏卵相場の上昇や野菜の高騰などの影響により減益となりました。

この結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は18,954百万円（前連結会計年度比240百万円の増加、1.3%増）、セグメント利益は862百万円（前連結会計年度比46百万円の減少、5.1%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における流動資産は、34,312百万円(前連結会計年度比2,262百万円の減少、6.2%減)となりました。これは主に売掛金が1,947百万円、受取手形が238百万円減少したこと等によるものであります。

(なお、現金及び預金の詳しい内容につきましては連結キャッシュ・フロー計算書をご参照ください。)

当連結会計年度末における固定資産は、29,767百万円(前連結会計年度比1,027百万円の減少、3.3%減)となりました。これは主に機械装置及び運搬具(純額)が1,017百万円減少したこと等によるものであります。この結果、総資産は64,080百万円(前連結会計年度比3,290百万円の減少、4.9%減)となりました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は、18,391百万円(前連結会計年度比3,475百万円の減少、15.9%減)となりました。これは主に買掛金が2,632百万円減少、未払金が921百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、5,725百万円(前連結会計年度比799百万円の減少、12.2%減)となりました。これは主に長期借入金が522百万円減少、長期未払金が211百万円減少したこと等によるものであります。この結果、負債合計は24,116百万円(前連結会計年度比4,275百万円の減少、15.1%減)となりました。

## (純資産)

純資産合計は、39,963百万円(前連結会計年度比984百万円の増加、2.5%増)となり、自己資本比率は62.4%(前連結会計年度比4.5ポイント増)となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末とほぼ変動がなく15,729百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、4,594百万円（前連結会計年度比1,363百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益5,142百万円と減価償却費2,402百万円の増加要因、仕入債務の増減額2,789百万円の減少要因によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,062百万円（前連結会計年度比822百万円の増加）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出524百万円、無形固定資産の取得による支出298百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3,531百万円（前連結会計年度比1,253百万円の増加）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出1,969百万円によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	57.1	59.2	59.1	57.9	62.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	49.9	36.6	31.3	47.6	43.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.5	2.9	2.4	1.2	1.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	62.0	52.6	59.0	119.6	103.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

#### (4) 今後の見通し

次期（2026年3月期）の見通しにつきましては、ウクライナや中東情勢などの地政学的リスクやエネルギー価格、アメリカの政策動向や為替の動向など、引き続き不透明な状況が見込まれます。

このような事業環境の中、当社グループは2025年3月期を初年度とする経営計画を策定し、更なる収益性・生産性の向上に取り組むとともに、グループ一丸となって持続的な成長を実現するための抜本的改革と企業価値の更なる向上を目指してまいります。

2026年3月期の連結業績見通しにつきましては、連結売上高は95,500百万円（前年同期比3,796百万円の増加、4.1%増）、連結営業利益は4,800百万円（前年同期比45百万円の減少、0.9%減）、連結経常利益は4,970百万円（前年同期比29百万円の減少、0.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,217百万円（前年同期比286百万円の減少、8.2%減）といたしました。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題として認識しております。持続的な企業価値向上を目指し、成長戦略のための投資と財務体質強化を図りながら、利益処分を決定することとしております。株主還元は株主資本配当率（DOE）の指標で実施することを方針としております。

当期の期末配当金におきましては、2025年5月12日付の「期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」で公表した配当予想のとおり24円といたしました。これにより、中間配当金19円を加えた年間配当金は1株当たり43円となります。

次期（2026年3月期）の配当金は、年間47円の配当金予想とさせていただきます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,729	15,729
受取手形	292	54
売掛金	16,202	14,255
商品及び製品	2,679	2,533
仕掛品	11	10
原材料及び貯蔵品	1,309	1,345
未収入金	71	55
その他	278	327
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	36,575	34,312
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,507	21,687
減価償却累計額	△11,441	△12,188
建物及び構築物(純額)	10,066	9,498
機械装置及び運搬具	27,030	27,374
減価償却累計額	△20,895	△22,255
機械装置及び運搬具(純額)	6,135	5,118
工具、器具及び備品	1,936	1,965
減価償却累計額	△1,693	△1,780
工具、器具及び備品(純額)	243	184
土地	6,021	6,021
リース資産	31	28
リース資産(純額)	31	28
建設仮勘定	2	17
有形固定資産合計	22,500	20,868
無形固定資産	1,308	1,445
投資その他の資産		
投資有価証券	5,484	5,631
退職給付に係る資産	497	533
繰延税金資産	167	80
差入保証金	235	623
保険積立金	533	533
その他	97	81
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	6,986	7,453
固定資産合計	30,795	29,767
資産合計	67,370	64,080

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	13,254	10,622
電子記録債務	1,066	909
1年内返済予定の長期借入金	506	522
未払金	3,849	2,928
未払法人税等	921	1,212
資産除去債務	—	171
賞与引当金	437	453
役員賞与引当金	38	56
営業外電子記録債務	5	—
その他	1,785	1,514
流動負債合計	21,866	18,391
固定負債		
長期借入金	3,815	3,293
退職給付に係る負債	418	424
長期未払金	2,070	1,859
資産除去債務	119	5
繰延税金負債	48	95
その他	50	47
固定負債合計	6,524	5,725
負債合計	28,391	24,116
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,424	5,424
資本剰余金	5,691	5,699
利益剰余金	27,064	29,944
自己株式	△808	△2,755
株主資本合計	37,372	38,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,537	1,574
為替換算調整勘定	42	65
退職給付に係る調整累計額	26	11
その他の包括利益累計額合計	1,606	1,651
純資産合計	38,978	39,963
負債純資産合計	67,370	64,080

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	88,724	91,703
売上原価	70,706	71,166
売上総利益	18,017	20,537
販売費及び一般管理費	15,068	15,691
営業利益	2,949	4,845
営業外収益		
持分法による投資利益	40	47
受取賃貸料	15	14
受取利息及び配当金	39	37
その他	130	133
営業外収益合計	226	233
営業外費用		
支払利息	49	44
その他	26	35
営業外費用合計	75	80
経常利益	3,099	4,999
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	569	115
補助金収入	103	34
その他	0	1
特別利益合計	673	152
特別損失		
固定資産除却損	5	5
投資有価証券売却損	—	0
その他	—	4
特別損失合計	5	9
税金等調整前当期純利益	3,767	5,142
法人税、住民税及び事業税	965	1,573
法人税等調整額	66	65
法人税等合計	1,032	1,639
当期純利益	2,735	3,503
親会社株主に帰属する当期純利益	2,735	3,503

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	2,735	3,503
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35	36
退職給付に係る調整額	42	△15
持分法適用会社に対する持分相当額	26	23
その他の包括利益合計	33	44
包括利益	2,769	3,547
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,769	3,547

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,424	5,691	24,635	△530	35,221
当期変動額					
剰余金の配当			△306		△306
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,735		2,735
自己株式の取得				△278	△278
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,429	△278	2,150
当期末残高	5,424	5,691	27,064	△808	37,372

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価 証券評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,573	15	△15	1,572	36,794
当期変動額					
剰余金の配当					△306
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,735
自己株式の取得					△278
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△35	26	42	33	33
当期変動額合計	△35	26	42	33	2,184
当期末残高	1,537	42	26	1,606	38,978

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,424	5,691	27,064	△808	37,372
当期変動額					
剰余金の配当			△623		△623
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,503		3,503
自己株式の取得				△1,969	△1,969
自己株式の処分		7		21	29
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	7	2,879	△1,947	939
当期末残高	5,424	5,699	29,944	△2,755	38,312

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価 証券評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,537	42	26	1,606	38,978
当期変動額					
剰余金の配当					△623
親会社株主に帰属する 当期純利益					3,503
自己株式の取得					△1,969
自己株式の処分					29
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	36	23	△15	44	44
当期変動額合計	36	23	△15	44	984
当期末残高	1,574	65	11	1,651	39,963

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,767	5,142
減価償却費	2,699	2,402
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8	16
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	11	18
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7	26
受取利息及び受取配当金	△39	△37
支払利息	49	44
投資有価証券売却損益 (△は益)	△569	△115
固定資産除却損	5	5
補助金収入	△103	△34
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,210	2,185
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△378	110
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,996	△2,789
前払費用の増減額 (△は増加)	19	△33
未払金の増減額 (△は減少)	1,084	△832
未払消費税等の増減額 (△は減少)	398	△137
未払費用の増減額 (△は減少)	191	△18
その他の資産の増減額 (△は増加)	△43	134
その他の負債の増減額 (△は減少)	266	△198
その他	△40	△47
小計	6,119	5,839
利息及び配当金の受取額	39	37
利息の支払額	△49	△44
補助金の受取額	103	34
法人税等の支払額	△335	△1,273
法人税等の還付額	80	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,957	4,594
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△277	△524
無形固定資産の取得による支出	△636	△298
投資有価証券の取得による支出	△12	△9
投資有価証券の売却による収入	685	161
その他	1	△391
投資活動によるキャッシュ・フロー	△239	△1,062
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△1,143	△506
自己株式の取得による支出	△278	△1,969
配当金の支払額	△307	△622
割賦債務の返済による支出	△540	△429
その他	△7	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,277	△3,531
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,440	0
現金及び現金同等物の期首残高	12,289	15,729
現金及び現金同等物の期末残高	15,729	15,729

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは「調味料・加工食品事業」及び「総菜関連事業等」を営んでおり、業種別に区分された事業ごとに、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは業種別に区分された事業を基盤としたセグメントから構成されており、「調味料・加工食品事業」及び「総菜関連事業等」の2つを報告セグメントとしております。「調味料・加工食品事業」は調理加工食品、マヨネーズ・ドレッシング類及びタマゴ加工品の製造・販売をしております。「総菜関連事業等」はフレッシュ総菜（日配サラダ・惣菜）の製造及び量販店等への販売、また主に、当社からの調理加工食品及びタマゴ加工品の生産受託事業を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントごとの利益又は損失に関する事項)

2024年5月22日に公表いたしました中長期経営計画『KENKO Vision 2035』では、経営指標を連結営業利益に定めております。これに伴い、従前セグメント利益につきましては、連結経常利益を基礎に記載し、連結損益計算書の経常利益との調整を行っておりましたが、当連結会計年度より連結営業利益を基礎に記載し、連結損益計算書と調整を行うことに変更しております。

なお、前連結会計年度に係る「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」は、変更後の方法により記載しております。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務 諸表 計上額 (注3)
	調味料・ 加工食品 事業	総菜関連 事業等	計				
売上高							
外部顧客に対する売上高	69,101	18,714	87,815	908	88,724	—	88,724
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,028	7,109	8,138	—	8,138	△8,138	—
計	70,130	25,823	95,954	908	96,862	△8,138	88,724
セグメント利益	2,006	908	2,915	△6	2,909	40	2,949
セグメント資産	54,597	15,190	69,787	535	70,323	△2,952	67,370
その他の項目							
減価償却費	1,941	754	2,696	2	2,699	—	2,699
受取利息	0	0	0	0	0	△0	0
支払利息	2	46	49	1	50	△0	49
持分法による投資利益	—	—	—	40	40	—	40
持分法適用会社への投資額	—	—	—	342	342	—	342
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	738	228	967	—	967	—	967

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ショップ事業を含んでおりません。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額40百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) セグメント資産の調整額△2,952百万円は、セグメント間の債権の相殺消去によるものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務 諸表 計上額 (注3)
	調味料・ 加工食品 事業	総菜関連 事業等	計				
売上高							
外部顧客に対する売上高	71,887	18,954	90,842	861	91,703	—	91,703
セグメント間の内部売上高又は振替高	882	7,080	7,963	—	7,963	△7,963	—
計	72,770	26,034	98,805	861	99,666	△7,963	91,703
セグメント利益	3,894	862	4,757	3	4,760	84	4,845
セグメント資産	52,023	13,536	65,560	578	66,138	△2,058	64,080
その他の項目							
減価償却費	1,696	703	2,400	1	2,402	—	2,402
受取利息	2	0	2	0	2	△0	2
支払利息	0	43	43	1	44	△0	44
持分法による投資利益	—	—	—	47	47	—	47
持分法適用会社への投資額	—	—	—	413	413	—	413
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	681	263	945	—	945	—	945

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ショップ事業を含んでおりません。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整84百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) セグメント資産の調整額△2,058百万円は、セグメント間の債権の相殺消去によるものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (収益認識関係)

## 1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループの売上高は、顧客との契約から生じる収益であり、当社グループの報告セグメントを財又はサービスの種類別に分解した場合の内訳は、以下のとおりであります。

なお、前連結会計年度において、「サラダ・総菜類」に含めていた「チルドポテト」は、当連結会計年度より「その他」に含めることといたしました。この変更を反映させるため、当連結会計年度の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度において、「サラダ・総菜類」21,903百万円に含めていた「チルドポテト」311百万円は、「その他」1,453百万円に含めるよう組み替えております。

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	調味料・ 加工食品 事業	総菜関連 事業等	計		
サラダ・総菜類	21,591	—	21,591	—	21,591
タマゴ加工品	18,748	—	18,748	—	18,748
マヨネーズ・ドレッシング類	26,996	—	26,996	—	26,996
フレッシュサラダ・和惣菜等	—	18,714	18,714	—	18,714
その他	1,765	—	1,765	908	2,673
外部顧客への売上高	69,101	18,714	87,815	908	88,724

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ショップ事業の売上高を表しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	調味料・ 加工食品 事業	総菜関連 事業等	計		
サラダ・総菜類	20,948	—	20,948	—	20,948
タマゴ加工品	21,795	—	21,795	—	21,795
マヨネーズ・ドレッシング類	27,355	—	27,355	—	27,355
フレッシュサラダ・和惣菜等	—	18,954	18,954	—	18,954
その他	1,788	—	1,788	861	2,649
外部顧客への売上高	71,887	18,954	90,842	861	91,703

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ショップ事業の売上高を表しております。

## (1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,439円95銭	2,678円13銭
1株当たり当期純利益	169円90銭	221円62銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,735	3,503
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,735	3,503
普通株式の期中平均株式数(株)	16,100,375	15,806,564

## (重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,860	12,890
受取手形	241	12
売掛金	14,059	12,479
電子記録債権	51	41
商品及び製品	2,752	2,563
仕掛品	2	2
原材料及び貯蔵品	978	1,029
前払費用	71	103
関係会社短期貸付金	100	100
未収入金	154	111
その他	154	181
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	31,427	29,516
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,173	4,835
構築物	331	307
機械及び装置	4,586	3,800
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	167	117
土地	4,338	4,338
リース資産	26	24
建設仮勘定	2	14
有形固定資産合計	14,627	13,439
無形固定資産		
無形固定資産	1,287	1,427
投資その他の資産		
投資有価証券	5,006	5,025
関係会社株式	1,485	1,485
差入保証金	173	561
保険積立金	533	533
前払年金費用	397	469
その他	90	74
貸倒引当金	△88	△94
投資その他の資産合計	7,597	8,054
固定資産合計	23,512	22,921
資産合計	54,940	52,437

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	1,066	909
買掛金	12,307	9,815
1年内返済予定の長期借入金	176	—
未払金	2,563	2,250
未払費用	459	498
未払法人税等	792	1,111
賞与引当金	324	344
役員賞与引当金	35	53
営業外電子記録債務	5	—
その他	495	515
流動負債合計	18,227	15,498
固定負債		
長期未払金	397	397
退職給付引当金	354	374
資産除去債務	114	—
繰延税金負債	46	72
その他	47	45
固定負債合計	960	889
負債合計	19,187	16,387
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,424	5,424
資本剰余金		
資本準備金	5,691	5,691
その他資本剰余金	—	7
資本剰余金合計	5,691	5,699
利益剰余金		
利益準備金	138	138
その他利益剰余金		
別途積立金	20,599	20,599
繰越利益剰余金	3,210	5,449
利益剰余金合計	23,948	26,187
自己株式	△808	△2,755
株主資本合計	34,255	34,555
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,496	1,494
評価・換算差額等合計	1,496	1,494
純資産合計	35,752	36,049
負債純資産合計	54,940	52,437

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	70,130	72,770
売上原価	57,103	57,285
売上総利益	13,027	15,485
販売費及び一般管理費	11,020	11,590
営業利益	2,006	3,894
営業外収益		
受取賃貸料	58	57
受取利息及び配当金	448	30
貸倒引当金戻入額	1	0
その他	76	108
営業外収益合計	585	197
営業外費用		
支払利息	2	0
貸倒引当金繰入額	2	6
その他	15	23
営業外費用合計	20	30
経常利益	2,571	4,062
特別利益		
補助金収入	46	2
投資有価証券売却益	569	115
その他	—	1
特別利益合計	615	120
特別損失		
固定資産除却損	0	1
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	0	1
税引前当期純利益	3,187	4,180
法人税、住民税及び事業税	683	1,350
法人税等調整額	145	△32
法人税等合計	829	1,317
当期純利益	2,357	2,862

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	5,424	5,691	—	5,691	138	20,599	1,158	21,897
当期変動額								
剰余金の配当							△306	△306
当期純利益							2,357	2,357
自己株式の取得								
自己株式の処分								
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	2,051	2,051
当期末残高	5,424	5,691	—	5,691	138	20,599	3,210	23,948

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△530	32,482	1,508	1,508	33,991
当期変動額					
剰余金の配当		△306			△306
当期純利益		2,357			2,357
自己株式の取得	△278	△278			△278
自己株式の処分					—
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)			△11	△11	△11
当期変動額合計	△278	1,773	△11	△11	1,761
当期末残高	△808	34,255	1,496	1,496	35,752

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	5,424	5,691	—	5,691	138	20,599	3,210	23,948
当期変動額								
剰余金の配当							△623	△623
当期純利益							2,862	2,862
自己株式の取得								
自己株式の処分			7	7				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	7	7	—	—	2,239	2,239
当期末残高	5,424	5,691	7	5,699	138	20,599	5,449	26,187

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△808	34,255	1,496	1,496	35,752
当期変動額					
剰余金の配当		△623			△623
当期純利益		2,862			2,862
自己株式の取得	△1,969	△1,969			△1,969
自己株式の処分	21	29			29
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△2	△2	△2
当期変動額合計	△1,947	299	△2	△2	297
当期末残高	△2,755	34,555	1,494	1,494	36,049